

新年度の始まりにあたり、 城里町の明るい兆しについて説明します

花と新緑がまぶしい春を迎えました。新年度が始まるにあたり、城里町に明るい兆しが見えてきましたので、説明させていただきます。

これからも、着実な財政運営と子育て支援の充実に取り組み、『城里町に住みたい』と思われるまちづくりを推進してまいります。

城里町長 上遠野 修



桂中学校で城里町について講義する様子

1. 町財政の動向

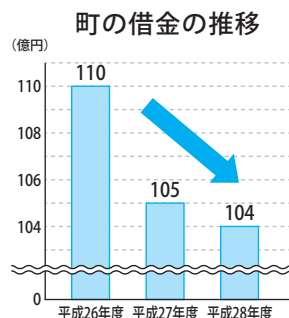
城里町の財政は、借金が減り貯金が増え、着実な改善が続いています。

この3年間に行われた町公共施設の集約化などの行政改革により、施設維持費や電気使用料などの固定経費が減少したことに加え、景気回復による税収の増加などが主な改善要因です。

■町の借金（一般会計の地方債の決算時残高）

町の借金は、平成26年度の約110億円から平成28年度の約104億円へと減少し、3年間で約6億円の減少となっています。

また、約104億円の借金返済時に国からの補助が約75億円確定していますので、実質的な借金は約30億円となっています。



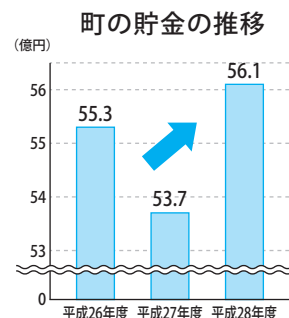
城里町の借金

平成26年度	平成27年度	平成28年度
110億円	105億円	104億円

■町の貯金（基金の決算時総額）

町の貯金は、平成26年度の約55億3千万円から平成28年度の約56億1千万円へと増加し、3年間で約8千万円の増加となっています。

平成29年度には、さらに約2億5千万円の増加が見込まれています。



城里町の貯金

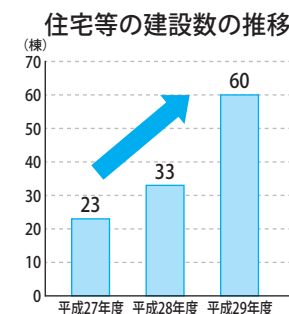
平成26年度	平成27年度	平成28年度
55.3億円	53.7億円	56.1億円

2. 住宅等の建設数の動向

最近、町内で住宅やアパートの建築現場が増えていると感じませんか。城里町では、実際に住宅等の建設が増加しています。

住宅等の建設は、平成27年度は23棟でしたが、平成29年度は60棟が見込まれ、3年間で約2.6倍となっています（水道の新設戸数より算出）。

住宅建設をしているのは、ほとんどが若い子育て世帯です。「城里町に住み、子育てをしたい」という世帯の増加が、住宅建設の増加につながっていると考えられます。



住宅等の建設数

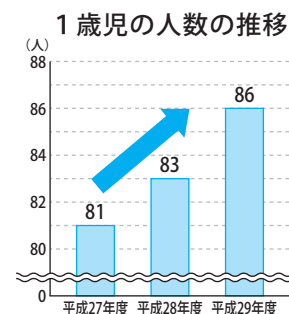
平成27年度	平成28年度	平成29年度
23棟	33棟	60棟

3. 出生数の動向

広報しろさとでは、毎月「1才になりました」のコーナーで、かわいいお子さんを紹介しています。掲載対象者の推移によると、1歳児の減少が止まり、増加に転じています。

平成27年度の掲載対象者は81人でしたが、平成29年度は86人でした。3年間で約6%の増加となっています。

4・5歳児の保育料（授業料）無料化や学校給食費の負担軽減など、県央地域で最も進んでいると言われる城里町の子育て支援政策が、効果を出し始めたと考えられます。



1歳児の人数（「1才になりました」掲載対象者数）

平成27年度	平成28年度	平成29年度
81人	83人	86人